



あに

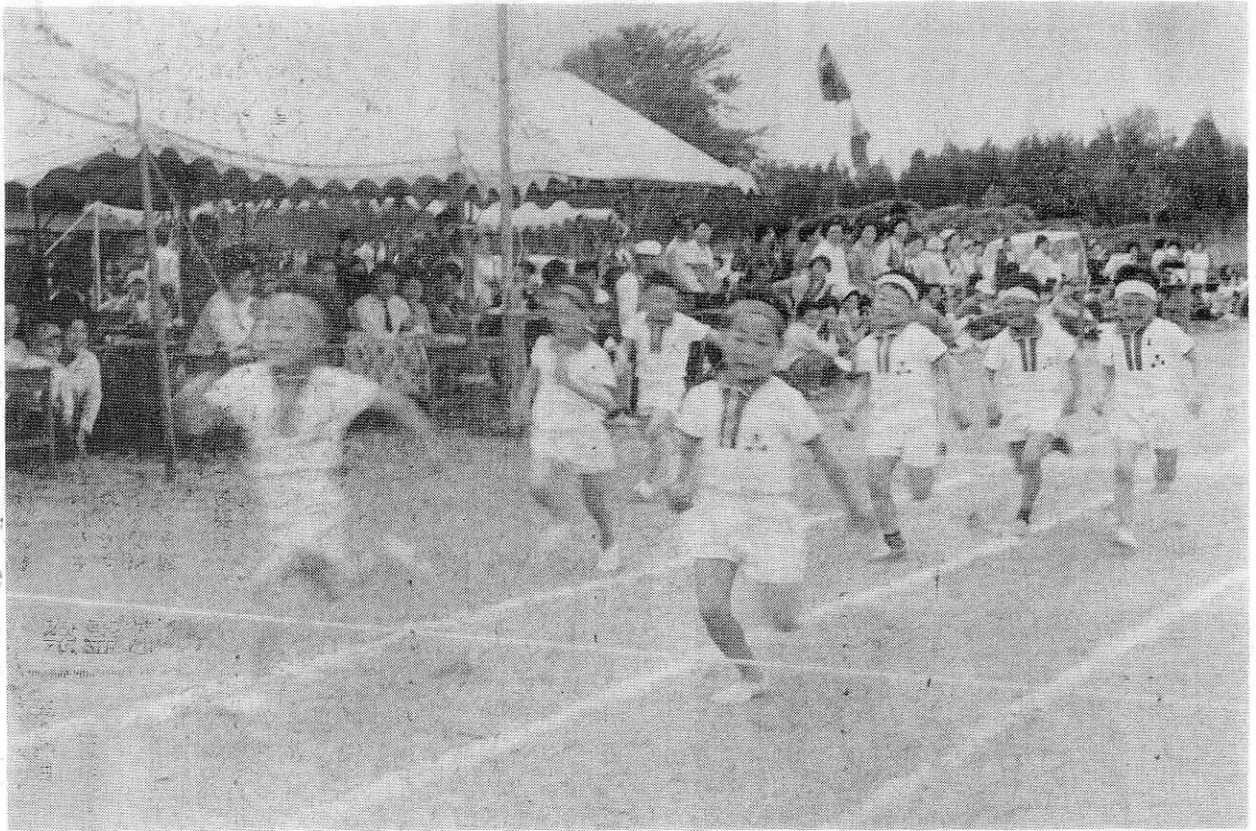
編集と発行 秋田県阿仁町役場統括課
印刷所 秋田県阿仁町阿仁会印刷所

117 号

'72

5 月

領 価 1 0 円



5月14日 6校の小学校でいつせいに運動会

写真は阿仁合小一年生の50m競争（水無グラウンド）

町の人口

7,883人

(23人減)

男 3,774

女 4,139

世帯 1,829

(7世帯減)

転入 68人

転出 91人

出生 3人

死亡 4人

47年5月1日現在住民
基本台帳人口による

一年生の五〇米競争ではは biriも一等もみんな真けんに走っている。五月十四日、町内各小学校は、一斉に春の運動会で賑わいました。
曇りの肌寒さをふきとばすように、子ども達の力走にパパやママもついわれを忘れ、からだを乗り出す。運動会が終わると明日からまた農作業が待っている。楽しい春の日でした。

かげのようだ

はいぞ

まけるな それ なにくそ

ドンツ

さあ スタートだ

そろいのユニホームで

ハチマキがキリツといたい

ムネがドキドキする

たくさん きてるぞ

きよつは ぼくらの うんどうかい

はいぞ ガンバレ

初日は十二人

町長面会日スタート

次回は6月10日

町政に町民のみなさんの声を反映させることを狙いに、五月から毎月十日を「町長面会日」と定めました。が、初日の五月十日に早くも十二名の面会者があり、住民の、町政に対する積極的な姿勢がうかがわれます。



びさを交えて卒直な話し合い

は、ぜひ利用してほしいものです。
面会日に話し合われた主な内容は次のとおりです。
○道路を主とした土木関係
○防犯灯の設置。保育所建設用地について。
○肉牛事業に関する要望。
○出稼ぎおよび、高津森開拓について。

その他個人所有地の境界確認や陳情などがあります。話し合われた用件は、担当課長を交えてその処理について協議し、すみやかに解決できるようにとりはかっています。

面会日の申込みについては当日でも結構ですが、できるだけそれ以前に役場総務課に連絡いただければ、時間等について事前に本人へ連絡し、待ち合わせのないようにしております。

次回は六月十日（土）、時間は午前九時から正午まで、どなたもお気軽においでください。

婦人に多い 血液比重不足と 貧血症

私たちが生活していく上で重要なものは、酸素と栄養素です。血液はこれらを体のすみずみに運搬しています。過去三年間の阿仁町農村婦人健康相談室においての血液検査結果によると10人中8人までが血液比重不足です。又、その内四人に貧血症がみられます。

症状として爪の角やまぶたの裏が白っぽい。夏は人一倍暑がり冬はひどい寒がりが多い。さらにめまい、階段登りに息がハアハア、

一〇分間健康メモ

足が持ち上がらない等、比重不足、貧血という病気が知らないうちに進行していることが多いようです。しかし心がけ一つで予防

できます。日常生活では睡眠、休養、栄養を十分にすること。とくに血液の原料となる栄養の補給には気を配ろう。

血液に関係の深い栄養は蛋白質、鉄、ビタミンB6、B12など、牛乳、ヨーグルト、肉魚貝類、卵、マメ類、緑黄野菜、くだもの類を毎日とることが大切です。

（農繁期はとくに注意）
今一度、自分の血液比重を確かめ丈夫なからだをつくりましょう。

戦没者をしのび慰霊祭

五月七日

二百余名が参列

去年まで見えていたあのあおばさん、かわつて、ことしはその娘さんらしい人が焼香していた、あのおばあさんも年老いたのか、元氣だといふのですが……。

五月七日、阿仁町忠魂碑前では、本年度の戦没者慰霊祭がしめやかに

行なわれ二百余名の参列者が、読経の流れの中で焼香戦没者をしのびました。戦後もすでに二十七年、しかし、戦争の傷あととはまだ消えさりません。グアム島で発見された横井さんには、生々しい戦争の姿が感じられ、沖縄も返還された五月十五日にようやく戦後は終わったといえます。



農家のみなさんに 職業技能のチャンス

県では、昨年にひきつづき、本年も農業以外の他産業へ就業を希望する方々に対して、技能を身につけて就職していたために、職業訓練を実施することになり、受講申込みを受付けています。訓練科目は、全県各地域別にそれぞれ建築科、建設機械運転科、溶接科、塗装科、板金科などがあり、希望に応じて受講で

香典返し二万円

幸屋渡 鈴木富蔵氏

辛屋渡の鈴木富蔵さんは亡き叔母の香典返しとして金一万円を、町の社会福祉協議会に寄付されました。ご芳志を深謝し、故人のご冥福をお祈りいたします

訂正

※先月号で、三枚の戸嶋清勝さんからの香典返し一万円とありましたが、一万五千円の誤りにつき訂正してお詫言申し上げます。

写真を進呈

毎月一回広報「あに」を発行していますが、広報に掲載されている写真をご利用の方には、無料でお届けしますので、総務課広報係までご連絡ください。

「肉親の霊をしのび焼香する遺族」

少年犯罪防止の功労で

西根正(幸)氏が表彰

保護育成委員会の活動実る

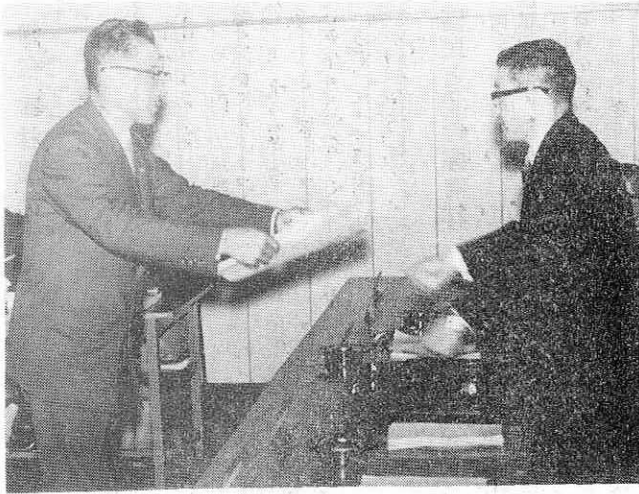
阿仁町少年保護育成委員会委員の西根正氏(幸屋)は、優良委員として秋田県警察本部長賞をうけ、四月二十七日公民館で感謝状の伝達式がありました。

西根さんは、五年前少年保護育成委員会が発足以来委員として地域の少年補導につとめ、その実績が受賞の対象となったものです。

また、当日は伝達式にひきつづき、育成委員会の総会が行なわれ、四十六年度の活動状況や、今後の計画について審議しました。

それによりますと、四十五年度で八件あつた町の少年犯罪件数が、四十六年度にはゼロとなつており、これは、四十六年度から少年補導を個人補導に変更するなど、委員会の積極的な活動が実つたためといえます。

少年保護育成委員会では今後とも、少年の犯罪防止のため活動を進めることにしていますが、地域における



(米内沢警察署長より秋田県警察本部長賞を受ける西根さん。)
(今後の活躍が期待されます。)

る一般のみなさんのご協力を望んでいます。

総会では、次のとおり委員の委嘱が行なわれました。

会長 湊 荒男 教育長
副会長 高田鉄雄 下新町
委員 西根 正 幸屋
近藤唯義 下新町
松橋隆一 比立内
高嶋信夫 上新町
津田浩史 水無
戸嶋悦男 小様
近藤ミツ 上新町
渡部美子 下新町

第二中が惜敗

阿仁部中学野球
上小阿仁が連勝

阿仁町教育委員会、並に野球連盟主催の阿仁部中学野球大会は、五月十三、十四の両日、阿仁合中学校グラウンドで、阿仁部の全中学校六校が参加して行なわれました。

今シーズン最初の公式戦とあつて各試合とも好ゲームを展開、熱戦の結果上小阿仁中が昨年につづき二連勝しました。

地元の阿中、第二中は試合不馴れもあつて実力を出しきれず一回戦で敗れましたが、第二中学校は森吉中前田と延長九回の接戦のゲームでした。

◇一回戦

阿中

0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
3 0 0 0 0 0 0 A 3

森吉中米内沢

阿仁第二

1 4 0 0 0 0 0 0 0 5
1 0 1 0 0 0 2 1 0 A 6
森吉中前田

◇準決勝

合川中

0 0 0 0 0 0 0 0 0
0 1 1 0 0 1 2 A 5
森吉中米内沢

上小阿仁中

0 0 1 0 0 2 0 0 3
0 0 0 0 0 0 0 0 0
森吉中前田

◇決勝

上小阿仁中

0 0 0 2 0 0 1 0 3
0 0 0 0 0 0 0 0 0
森吉中米内沢

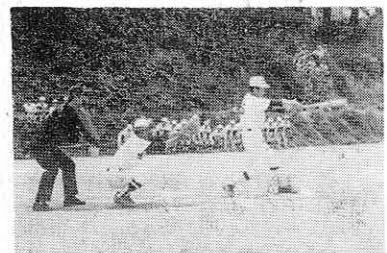
楽しみながら体を鍛えよう

朝野球へどうぞ



朝野球は、自分の健康にいいから健康法にわたくし達は、自分の健康についてはそれなりに考へてはいるものの、具体的な健康法については、実施することが少ないというのが実情です。

文明の利器は現代人の肉体を退化させているという現代において、一日一回は



(カーン、確かな手こたえ)
(熱戦の中学野球)

例え短時間でも全身を動かす運動が必要だといわれます。

いま、阿仁合中学校グラウンドでは、日曜と雨天の日を除いて、毎日、朝六時から七時まで朝野球が行なわれています。

これは、阿仁町野球連盟が提唱したもので、全然野球をしたことのない人でもまた、野球の経験者を問わず、誰もが気軽に参加できるようになつており、ボールを打つたり、追つかけたりしながら、野球は全身運動といわれることから、それこそ楽しみながらの運動

動としては、何よりの健康法といえます。

最近では若い人ばかりでなく、年配の顔も見え中には、時間を待ちきれずに、六時前に来る人もいます。練習ばかりでなく、時には参加者でチームをつくつて試合をすることもあり、なかなかのにぎわいとなっています。

あなたもぜひ楽しみながらの健康法、朝野球に参加してみませんか。

0000000000
テニスの講習会

毎週 日曜日

阿仁町庭球クラブでは、これからテニスを覚えたい方や愛好者のために、五月二十一日から毎週日曜日の午前十一時から阿仁宮林署のテニスコートで、テニスの講習会を行なうことになりました。

対象者は中学生以上的一般男女で、時間は午前九時から十二時まで、講師として五人の庭球クラブ員が指導にあたり、特に初心者には歓迎しています。

申し込みは当日コートで受付、受講料は無料、服装はズックを着用し、ラケットなどの用具は不要です。庭球クラブでは、テニスの愛好者の拡大をはかるために、多くの参加者を望んでいます。

詳しい問い合わせは、公民館の近藤主事か宮林署の笹木庶務課長まで。

阿仁営林署の

新しい森林施業計画

町の面積の九五%近くが山林である阿仁町は、古くから国有林事業と密接な関係にあります。このたび、阿仁営林署より新しい施業計画について紹介する機会を得ましたので、こゝに大綱をお知らせします。



営林署長 尾 暮 信 弘

国民と歩む国有林

阿仁営林署は、阿仁町総面積の五七%にあたる二万一千三百六十五ヘクタールの森林を管理経営しております。今年度から新一〇ヶ年計画にもとづき、施業を進めることになりました。

戦終時の荒廃と混乱の中から、日本経済は奇蹟的な復興と成長をとり、国民総生産世界第二位の経済大國が実現されました。この間国有林は急増した原料需要に応じて木材を供給し、また治山治水にも力を注ぎ、国土の復興と経済生長の一端をになつてきました。そして、物価が高騰したときは、木材供給を増やして物価高騰を冷却する役割をはたしたこともあり、このように国有林は、常に社会の要請に対応して経営してきました。

しかし、経済の高度成長は、公害、生活環境の悪化という思いがけない弊害をもたらしつつあります。

国民の基礎的な欲望も充足され、国民は「きれいな水と空気」「住みよい国」「精神的充足」を求め、経済成長第一から、良い生活環境、高度福祉國家を望むようになっております。

森林に対しても、環境保全の見地から自然保護が強く要請されてきました。国有林はこの社会的要請に応じて、森林のもつさまざまな効用を高度に発揮することを要請とする「新しい森林施業のり針」を打ち出しました。

阿仁営林署の施業の基本となります昭和四十年度を初年とする一〇ヶ年計画「第二次地産施業計画」も、この方針にのっとり計画されておきます。

国土を守る

米代川最上流の水源、帯の山をまもり、下流の災害を防ぎ、きれいな水や安定的に供するため、堰堤を造つたり、山の崩壊地を緑化するなどの治山に年間約

八百万円余を投資する計画です。

また、皆伐箇所は崩壊などの恐れのない箇所を厳しく選り、上秒の流れ出る心配のある箇所等には、沢筋林道下の急傾斜地に、およそ五〇m巾の樹帯を残すようにしています。

美しい風景の自然を保つ阿仁営林署国有林には、森吉山県立自然公園を中心に風景のすぐれた地域があります。

そこで、この美しい自然を保つために配慮し、次のことを計画しています。①高海拔地帯に自生し、学術研究上も貴重な桃洞杉、佐渡杉を保護するため、六百三十六ヘクタールの保護林を設けます。

②森吉山登山道、河北林道郡界附近に趣ある風景を保つため、約二十三ヘクタールの保存林を設けます。③海拔高約八百米以上の森林、または趣ある景色を保つ必要のある箇所を伐採する場合は、景観の維持と天然林による更新の確実をはかるため、大きな木を一ヘクタール一〇本以上と、直径十二センチ以下の木など伐り残します。

④一箇所の皆伐面積の縮小に努め、伐採箇所はできる限り分散し、また、主要な峯と小峯、溪岸、道路沿いなどに樹帯を残して、自然風景が一望無尽に変化するこゝのないように努めます。

⑤このような配慮により一年間の伐採量は、本計画は六万五千㎡におさえて計画

しております。

良い山を造る

①広葉樹林(雑木林)一ヘクタール一年間の成長量は約一㎡ですが、スギ人工林はその実に六倍、約六㎡の成長量があります。

また、森林の水を保つ能力すなわち、水源林としての働きも、スギ人工林が大きいといわれております。そこで良い森林を造り、木材の生産力を大きくするため、一〇ヶ年間に広葉樹林二千二百七〇ヘクタールをスギ人工林に改良します。

この改良が終れば、現在のスギ一年間の伐採量一萬六千(三万六千石)に対して六万(二十一万六千石)に増大し、地元木材産業に大きく貢献できると思えます。

②森林の利用が効率的に行なえる山にするため、林道の拡充に努めることとし、本計画期間に新設四十八kmを計画しております。

慶弔だより

4月

① こんにちは 赤ちゃん

誕生者 保護者 住所
出雲 京子(奥雄) 下新町
大野 浩正(俊二) 大町
高堰 恵美(末吉) 三河

② 結婚ーおしあわせに

上杉 健一 長畑 町
館 健一 十和田町
松橋 弥志 比立内
鈴木千代子 小倉

阿仁町と国有林

国有林は、町の産業経済に及ぼす影響は大きく、地域施業計画では地元経済の助長をはかるため、地元木材加工業には必要な資材を安定的に供給できるように配慮し、ナメコ資材等もできる限り需要に応じることにしています。

また、放牧共用林なども前計画的に引続き計画しております。そのほか、阿仁町と国有林の経済的関係を昭和四十六年の実績でみますと、①国有林から町への交付金七百九十二万円、②ざんまい、きのこなど町民が無償で採取している副産物の価格、推定六百五〇万円以上、③給料賃金等の形で町内に支払われる金額二億六千八百五十一万円。④町内業者へ支払った工事代金四千五百十万円。⑤町内からの物品等購入一千八十八万三千三百円。⑥町内木材加工業への資材供給量二万六

千㎡(九万四千石)となっております。

鉄とコンクリートに囲まれて生活している都市居住者の中には、みどりに対する強烈な欲求から、木材を生産する森林の役割を無視して、伐採はすべて自然破壊と考える極端な批判もあります。

森と山に密着して生活している町民の皆さんこそ、森林の多面的な効用の正しい理解者であり、町民皆さんのご理解とご協力のうえにはじめてこの十ヶ年計画も、計画どおり実行することができ、また、より良い国有林経営ができるものと考えております。

町民みなさんの思たのたないご批判、ご意見とご協力を賜りますようお願いいたします。

終りに、町当局の格別のご配慮によりまして、阿仁営林署の施業計画を紹介する機会を得ましたことを感謝申し上げます。

奏 忠良(26) 比立内
杉田 ケン(90) 新町
佐々木正人(6) 荒瀬
加賀谷留吉(71) 〃

訂正：先月号この欄結婚で(松橋きみえ) 埼玉県(矢嶋 太一) 比立内とありましたが、

(松橋きみえ) 比立内。また出生で、松岡里美(藤長) 荒瀬とありましたが、松岡里美(勇) ですので、訂正してお詫び申しあげます。

死亡ーおくやみ申します